

平成 27 年 10 月 28 日

第 141 回 県内企業・業況調査結果

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 鹿児島経済研究所

[調査要領]	
対象期間	平成 27 年 7～9 月期実績見込み 平成 27 年 10～12 月期見通し
調査時期	平成 27 年 9 月下旬
調査方法	郵送方式
対象企業	県内主要企業 500 社
回答企業数	355 社 (回答率 71.0%)

用語 今 期 = 平成 27 年 7～9 月期 来 期 = 平成 27 年 10～12 月期
前 期 = 平成 27 年 4～6 月期 前年同期 = 平成 26 年 7～9 月期
予 想 = 前期調査時(平成 27 年 6 月下旬)の今期見通し
D.I. = 「良い」-「悪い」、「増加」-「減少」、いずれも回答企業割合

1. 今期の業況 ～やや改善

今期の業況 D.I.は▲17 となり、前期(▲20)からやや改善したものの、改善幅は小さく、2 期連続で全業種の D.I.がマイナスとなるなど、県内企業の業況マインドは厳しい見方が続いている(図表 1)。

業況 D.I.を業種別で見ると、その他産業(前期▲7→今期▲12)は悪化し、建設業(同▲17→▲17)は横ばいであった。一方、小売業(同▲37→▲24)、卸売業(同▲25→▲5)は大幅に改善し、製造業(同▲29→▲25)もやや改善したものの、マイナス圏を脱するには至らなかった。

民間建築工事と住宅着工の回復などにより、総合建設業(同▲33→0)と建築業(同▲5→7)は大幅に改善した(図表 2)。しかしながら、公共工事の減少などにより、その他建設業(同 0→▲17)は大幅に悪化し、土木業(同▲33→▲42)も悪化した。また、建設資材卸売業(同▲20→▲27)、窯業・土石業(同▲44→▲50)などの建設関連産業の D.I.もさらに悪化した。

食料品卸売業(同▲27→5)、木材製造業(同▲50→0)、その他小売業(同▲38→0)は大幅に改善し、マイナス圏を脱した。また、その他卸売業(同▲34→▲9)

も依然マイナス圏ながら大幅に改善した。

一方、自動車小売業（同▲12→▲57）や桜島の噴火警戒レベル引き上げなどの影響を受けた旅館・ホテル業（同▲25→▲50）は大幅に悪化し、スマートフォンや自動車関連向け電子部品の需要が一服した電機・電子部品製造業（同0→▲10）も落ち込み、D.I.はマイナス圏となった。

2. 来期の業況見通し ～ やや改善

来期の業況見通し D.I.は▲13と、今期（▲17）よりやや改善する見通しであるが、今期と同様に全業種のD.I.はマイナス圏にとどまる見通し（図表1）。

業況見通しD.I.を業種別にみると、小売業（今期▲24→来期▲9）は大幅に改善し、製造業（同▲25→▲18）、建設業（同▲17→▲12）も改善する。また、その他産業（同▲12→▲10）もやや改善する一方で、卸売業（同▲5→▲9）はやや悪化する。

3. 設備投資 ～ 実施した企業割合は横ばい

今期、設備投資を実施した企業割合は34%と、前期（34%）と横ばいであった（図表6、7）。**来期に設備投資**を予定している企業割合は38%と、今期（34%）よりやや増加する見通し。

4. 経営上の問題点

経営上の問題点は、「競争激化」（47%）と回答した企業が最も多く、「売上・受注不振」（41%）が続いた（図表8、9）。3番目に多い「人手不足・求人難」（33%）は2期ぶりに上昇に転じ、県内企業の人手不足感の解消が進んでいない状況がうかがわれた。以下、「原材料・仕入品価格高」（26%）、「人件費等経費高」（20%）の順となった。

5. マイナンバー制度について

マイナンバー制度について、「制度内容を十分に理解している」と回答した企業は16%、「制度内容をある程度理解している」とした企業は74%となっており、9割の企業が制度内容を「理解している」としている（図表10）。一方で、10%の企業は「名称は知っているが、制度内容はわからない」とした。

マイナンバー制度への対応状況については、「対応中」(61%)が最も多く、「これから対応予定」(36%)、「対応済」(3%)が続いた(図表 11)。「対応済」「対応中」とした企業のうち、**マイナンバー制度施行に向けた準備で完了した事項**の回答で最も多かったのが、「対象業務の洗い出し」(60%)だった。次いで「社内教育及び関係者への周知」(57%)、「管理体制・業務プロセスの見直し」(46%)となった(図表 12)。また、「これから対応予定」とした企業に**これまで対応できなかった理由**を尋ねると、「具体的な作業がわからない」(53%)が最も多く、「人的・時間的余裕がない」(33%)、「特になし」(17%)が続いた(図表 13)。

マイナンバー制度が事業に与える影響については、「個人番号収集・管理の事務負担増加」(75%)が最も多く、「情報漏えいリスクの増加」(61%)、「システム改修によるコスト増加」(33%)の順となった(図表 14)。

6. UIJ ターン¹者の雇用状況について

UIJ ターン者の採用状況について、「採用したことがある」と回答した企業は 38%となった(図表 15)。一方で、「採用したことはない」企業は 53%で、「不明」とした企業も 9%あった。

UIJ ターン者の今後の採用方針については、「未定」(48%)が最も多く、「採用を検討している」(35%)、「採用する予定はない」(17%)が続いた(図表 16)。「採用を検討している」とした企業のうち、**UIJ ターン者の採用を検討している理由**で最も多かったのは「労働力の確保」(86%)だった。次いで「組織の活性化」(36%)、「地域活性化へ貢献」(19%)の順となった(図表 17)。また、「採用を検討している」とした企業の **UIJ ターン者を募集する際の窓口**としては、「ハローワーク」(84%)が最も多く、「知人等からの紹介」(29%)、「民間の職業紹介会社」(24%)が続いた(図表 18)。そして、「採用する予定はない」とした企業へ **UIJ ターン者を採用しない理由**を尋ねたところ、「労働力は確保できている」(61%)が最も多く、「必要性を感じない」(32%)、「職場への定着が不安」(10%)の順となった(図表 19)。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)鹿兒島経済研究所 (TEL 099-225-7491)

¹ Uターン、Iターン、Jターンの総称で、都市部の居住者が地方に移住する動き。

《資料編》

第141回県内企業・業況調査結果集計表

図表1 各項目D. I.

単位：%

状況 項目	平成27年4～6月期				平成27年7～9月期					平成27年10～12月期				
	前期 実績				今期 実績					来期 見通し				
	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)	前回 調査時 今期 見通し	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)	
自社の業況	11	58	31	▲20	13	57	30	▲17	(▲14)		9	69	22	▲13
製造業	8	55	37	▲29	13	49	38	▲25	(▲20)		7	68	25	▲18
建設業	13	57	30	▲17	7	69	24	▲17	(▲18)		9	70	21	▲12
卸売業	8	59	33	▲25	22	51	27	▲5	(▲18)		13	65	22	▲9
小売業	11	41	48	▲37	10	56	34	▲24	(▲13)		12	67	21	▲9
その他産業	13	67	20	▲7	14	60	26	▲12	(▲4)		9	72	19	▲10
生産高(製造業)	10	45	45	▲35	11	51	38	▲27	(▲15)		10	64	26	▲16
売上・完工高	17	42	41	▲24	21	43	36	▲15	(▲9)		15	61	24	▲9
製造業	12	41	47	▲35	17	39	44	▲27	(▲12)		12	59	29	▲17
建設業	23	38	39	▲16	15	45	40	▲25	(▲12)		17	52	31	▲14
卸売業	8	50	42	▲34	29	44	27	2	(▲13)		18	57	25	▲7
小売業	24	36	40	▲16	21	48	31	▲10	(▲7)		16	67	17	▲1
その他産業	20	46	34	▲14	25	43	32	▲7	(▲4)		16	67	17	▲1
製品・商品在庫 (適正水準比)	過剰	適正	不足		過剰	適正	不足							
	9	85	6	3	11	83	6	5						
製造業	12	80	8	4	12	77	11	1						
建設業	7	86	7	0	9	79	12	▲3						
卸売業	3	94	3	0	8	90	2	6						
小売業	12	88	0	12	15	83	2	13						
その他産業	6	86	8	▲2	7	91	2	5						
損益	好転	横ばい	悪化		好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化		
	15	51	34	▲19	19	49	32	▲13	(▲10)	13	65	22	▲9	
製造業	11	44	45	▲34	16	43	41	▲25	(▲16)	13	61	26	▲13	
建設業	17	51	32	▲15	10	56	34	▲24	(▲14)	11	62	27	▲16	
卸売業	13	61	26	▲13	27	49	24	3	(▲12)	18	62	20	▲2	
小売業	15	52	33	▲18	18	58	24	▲6	(0)	10	70	20	▲10	
その他産業	20	53	27	▲7	24	49	27	▲3	(▲8)	14	67	19	▲5	
販売価格	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下		
	14	73	13	1	11	75	14	▲3	(1)	12	76	12	0	
製造業	12	77	11	1	10	79	11	▲1	(2)	12	76	12	0	
建設業	19	66	15	4	6	84	10	▲4	(4)	10	80	10	0	
卸売業	30	54	16	14	15	70	15	0	(9)	8	82	10	▲2	
小売業	9	70	21	▲12	13	62	25	▲12	(▲5)	15	68	17	▲2	
その他産業	9	82	9	0	14	75	11	3	(▲1)	11	76	13	▲2	
仕入価格	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下		
	33	62	5	28	31	61	8	23	(28)	30	65	5	25	
製造業	42	52	6	36	37	59	4	33	(34)	31	67	2	29	
建設業	31	67	2	29	35	63	2	33	(30)	41	59	0	41	
卸売業	35	59	6	29	26	69	5	21	(18)	21	76	3	18	
小売業	22	68	10	12	22	56	22	0	(17)	25	61	14	11	
その他産業	28	67	5	23	30	59	11	19	(25)	30	63	7	23	
資金繰り	楽	普通	窮屈		楽	普通	窮屈			楽	普通	窮屈		
	7	81	12	▲5	9	77	14	▲5	(▲3)	8	78	14	▲6	
製造業	6	78	16	▲10	6	75	19	▲13	(▲9)	7	77	16	▲9	
建設業	12	76	12	0	18	67	15	3	(1)	17	65	18	▲1	
卸売業	5	87	8	▲3	5	92	3	2	(2)	5	92	3	2	
小売業	4	81	15	▲11	4	81	15	▲11	(▲11)	4	83	13	▲9	
その他産業	6	86	8	▲2	11	78	11	0	(0)	9	77	14	▲5	
雇用人員	過剰	適正	不足		過剰	適正	不足			過剰	適正	不足		
	5	68	27	▲22	5	67	28	▲23	(▲22)	5	66	29	▲24	
製造業	7	70	23	▲16	8	70	22	▲14	(▲10)	8	71	21	▲13	
建設業	9	52	39	▲30	4	57	39	▲35	(▲34)	4	56	40	▲36	
卸売業	3	84	13	▲10	7	83	10	▲3	(▲10)	5	85	10	▲5	
小売業	4	61	35	▲31	6	63	31	▲25	(▲31)	6	59	35	▲29	
その他産業	2	73	25	▲23	3	64	33	▲30	(▲27)	2	62	36	▲34	

図表2 業況D.I.(中分類)

	27年4～6月期	27年7～9月期		27年10～12月期
	前期	今期実績	今期見通し	来期見通し
全業種	▲ 20	▲ 17	▲ 14	▲ 13
製造業	▲ 29	▲ 25	▲ 20	▲ 18
食料品	▲ 32	▲ 27	▲ 27	▲ 20
繊維	▲ 34	0	0	50
木材	▲ 50	0	0	16
紙・パルプ	0	▲ 50	0	▲ 50
窯業・土石	▲ 44	▲ 50	▲ 20	▲ 30
機械・金属	▲ 12	▲ 12	▲ 12	▲ 13
電機・電子	0	▲ 10	0	▲ 20
その他	▲ 67	▲ 43	▲ 50	▲ 43
建設業	▲ 17	▲ 17	▲ 18	▲ 12
土木	▲ 33	▲ 42	▲ 41	▲ 22
建築	▲ 5	7	17	9
総合建設	▲ 33	0	▲ 44	▲ 10
その他	0	▲ 17	▲ 18	▲ 17
卸売業	▲ 25	▲ 5	▲ 18	▲ 9
食料品	▲ 27	5	▲ 22	▲ 6
建設資材	▲ 20	▲ 27	▲ 10	0
家電卸売	0	50	0	0
その他	▲ 34	▲ 9	▲ 27	▲ 30
小売業	▲ 37	▲ 24	▲ 13	▲ 9
百貨店・スーパー	▲ 13	▲ 18	▲ 24	0
衣料品	▲ 100	▲ 100	▲ 33	▲ 33
自動車	▲ 12	▲ 57	0	▲ 14
家電製品	▲ 50	0	100	50
石油・ガス	▲ 57	▲ 50	▲ 29	▲ 49
その他	▲ 38	0	▲ 16	0
その他産業	▲ 7	▲ 12	▲ 4	▲ 10
旅館・ホテル	▲ 25	▲ 50	▲ 7	▲ 5
運輸・通信	5	5	▲ 6	▲ 5
外食	▲ 20	▲ 40	▲ 20	▲ 60
その他サービス	▲ 12	▲ 9	▲ 9	▲ 15

図表3 売上・完工高D.I.(中分類)

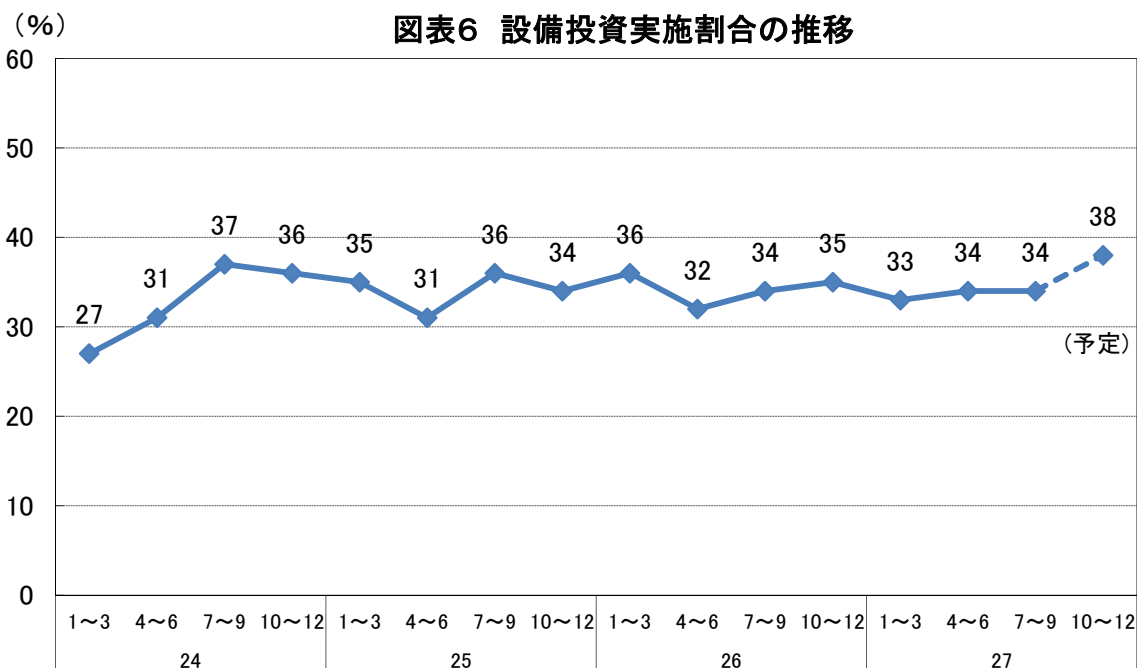
	27年4～6月期	27年7～9月期		27年10～12月期
	前期	今期実績	今期見通し	来期見通し
全業種	▲ 24	▲ 15	▲ 9	▲ 9
製造業	▲ 35	▲ 27	▲ 12	▲ 17
食料品	▲ 37	▲ 28	▲ 23	▲ 24
繊維	0	0	50	50
木材	▲ 49	▲ 16	33	50
紙・パルプ	0	▲ 50	50	0
窯業・土石	▲ 70	▲ 80	▲ 30	▲ 67
機械・金属	▲ 35	▲ 13	▲ 6	▲ 13
電機・電子	10	▲ 10	▲ 10	10
その他	▲ 67	▲ 29	0	▲ 29
建設業	▲ 16	▲ 25	▲ 12	▲ 14
土木	▲ 23	▲ 47	▲ 25	▲ 21
建築	11	▲ 23	0	0
総合建設	▲ 40	18	▲ 20	▲ 18
その他	▲ 27	▲ 34	▲ 9	▲ 16
卸売業	▲ 34	2	▲ 13	▲ 7
食料品	▲ 27	17	▲ 14	0
建設資材	▲ 44	▲ 37	▲ 22	▲ 18
家電卸売	0	50	0	0
その他	▲ 42	9	▲ 9	▲ 10
小売業	▲ 16	▲ 10	▲ 7	▲ 1
百貨店・スーパー	43	37	15	27
衣料品	▲ 67	▲ 33	▲ 33	0
自動車	25	▲ 15	14	43
家電製品	▲ 50	0	100	0
石油・ガス	▲ 57	▲ 62	▲ 43	▲ 62
その他	▲ 27	▲ 10	▲ 16	▲ 9
その他産業	▲ 14	▲ 7	▲ 4	▲ 1
旅館・ホテル	▲ 46	▲ 49	0	0
運輸・通信	10	11	0	0
外食	0	0	20	40
その他サービス	▲ 24	▲ 7	▲ 17	▲ 11

図表4 損益D.I.(中分類)

	27年4～6月期	27年7～9月期		27年10～12月期
	前期	今期実績	今期見通し	来期見通し
全業種	▲ 19	▲ 13	▲ 10	▲ 9
製造業	▲ 34	▲ 25	▲ 16	▲ 13
食料品	▲ 32	▲ 22	▲ 22	▲ 13
繊維	▲ 34	0		50
木材	▲ 33	▲ 16	17	16
紙・パルプ	0	0	50	50
窯業・土石	▲ 70	▲ 50	▲ 40	▲ 40
機械・金属	▲ 47	▲ 20	▲ 6	▲ 13
電機・電子	10	▲ 20	▲ 10	▲ 10
その他	▲ 50	▲ 58	▲ 33	▲ 29
建設業	▲ 15	▲ 24	▲ 14	▲ 16
土木	▲ 17	▲ 47	▲ 37	▲ 22
建築	17	▲ 15	17	0
総合建設	▲ 46	10	▲ 27	▲ 20
その他	▲ 27	▲ 34	▲ 18	▲ 17
卸売業	▲ 13	3	▲ 12	▲ 2
食料品	7	17		11
建設資材	▲ 44	▲ 27	▲ 33	▲ 9
家電卸売	0	50	0	0
その他	▲ 16	0	▲ 9	▲ 20
小売業	▲ 18	▲ 6	0	▲ 10
百貨店・スーパー	24	18	24	0
衣料品	▲ 100	▲ 50	▲ 67	0
自動車	0	0	0	14
家電製品	▲ 50	0	100	0
石油・ガス	▲ 57	12	▲ 43	▲ 24
その他	▲ 11	▲ 24	6	▲ 20
その他産業	▲ 7	▲ 3	▲ 8	▲ 5
旅館・ホテル	▲ 26	▲ 33	8	0
運輸・通信	21	30		6
外食	▲ 40	▲ 40	▲ 20	▲ 20
その他サービス	▲ 16	▲ 9	▲ 21	▲ 16

図表5 資金繰りD.I.(中分類)

	27年4～6月期	27年7～9月期		27年10～12月期
	前期	今期実績	今期見通し	来期見通し
全業種	▲ 5	▲ 5	▲ 3	▲ 6
製造業	▲ 10	▲ 13	▲ 9	▲ 9
食料品	▲ 4	▲ 13	▲ 6	▲ 11
繊維	▲ 34	▲ 34		50
木材	▲ 33	▲ 17	▲ 16	▲ 33
紙・パルプ	0	0	0	0
窯業・土石	▲ 40	▲ 30	▲ 30	▲ 20
機械・金属	▲ 6	▲ 7	▲ 6	0
電機・電子	0	0	0	0
その他	▲ 17	▲ 14	▲ 17	▲ 14
建設業	0	3	1	▲ 1
土木	▲ 22	▲ 16	▲ 12	▲ 16
建築	22	46	22	42
総合建設	▲ 20	▲ 27	▲ 40	▲ 46
その他	18	17	27	17
卸売業	▲ 3	2	2	2
食料品	▲ 13	0	0	0
建設資材	10	0	10	0
家電卸売	0	50	0	50
その他	0	0	0	0
小売業	▲ 11	▲ 11	▲ 11	▲ 9
百貨店・スーパー	▲ 13	▲ 9	▲ 13	▲ 9
衣料品	▲ 100	▲ 100	▲ 100	▲ 100
自動車	0	▲ 14	0	0
家電製品	▲ 50	▲ 50	0	▲ 50
石油・ガス	14	13	0	13
その他	▲ 6	▲ 4	▲ 6	▲ 4
その他産業	▲ 2	0	0	▲ 5
旅館・ホテル	0	0	6	0
運輸・通信	▲ 5	▲ 14	▲ 11	▲ 15
外食	0	0	0	▲ 25
その他サービス	▲ 1	1	0	▲ 3



図表7 設備投資

単位：%

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業	
27年7~9月 (今期実績)	実施した	34	37	18	15	39	44	
	投資目的	設備の維持・更新	68	65	80	67	80	63
		生産・販売能力増強	35	32	40	33	50	30
		省力化・合理化・省エネ	20	24	20	0	30	15
		新製品等の研究開発	5	8	0	0	5	4
		経営多角化	4	5	0	17	5	2
		その他	12	5	10	17	5	20
実施しなかった	66	63	82	85	61	56		
27年10~12月 (来期見通し)	実施予定	38	47	15	20	46	44	
	投資目的	設備の維持・更新	63	50	88	71	75	64
		生産・販売能力増強	39	46	50	29	46	29
		省力化・合理化・省エネ	22	30	13	0	25	16
		経営多角化	9	13	0	14	8	4
		新製品等の研究開発	5	9	0	0	0	4
		その他	7	2	13	14	4	11
実施予定なし	62	53	85	80	54	56		

(注) 計数は構成割合、投資目的は複数回答。

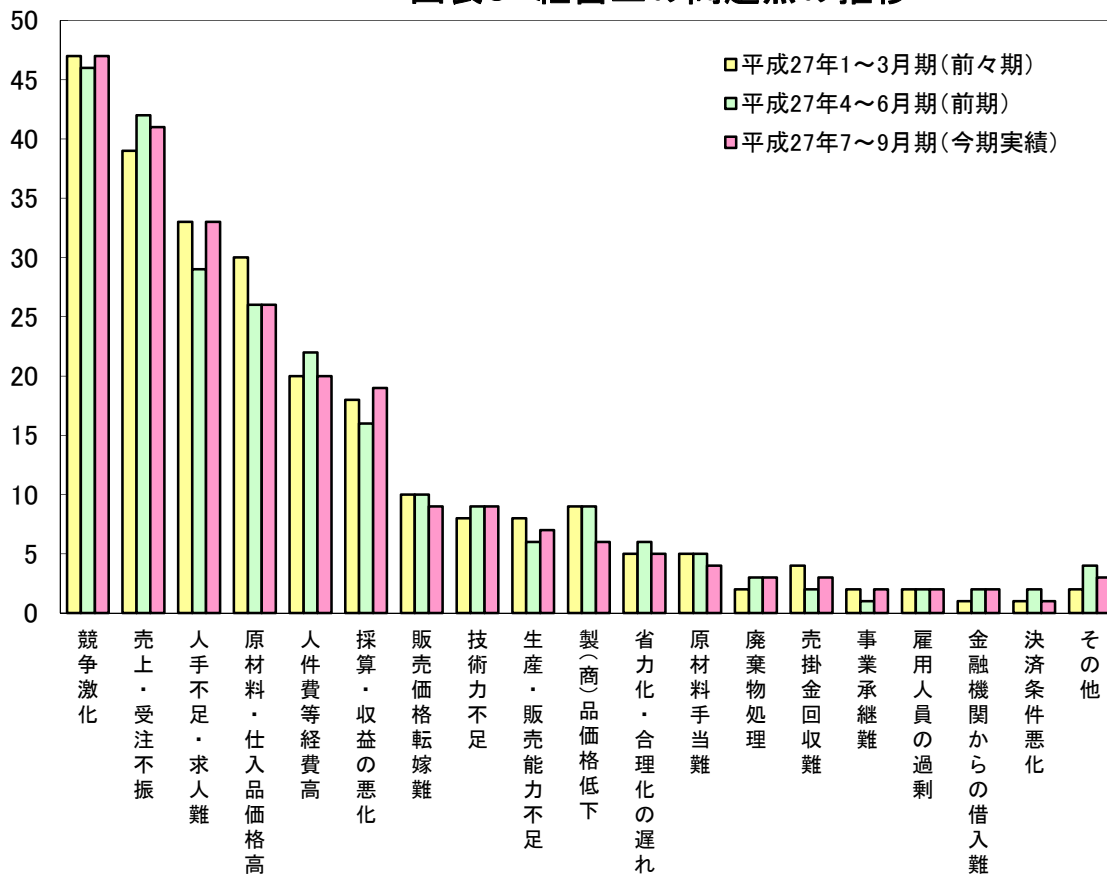
図表8 経営上の問題点

単位:%

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
競争激化	47	31	55	59	69	43
売上・受注不振	41	47	41	33	49	33
人手不足・求人難	33	20	51	13	37	41
原材料・仕入品価格高	26	39	18	31	16	21
人件費等経費高	20	10	16	26	29	27
採算・収益の悪化	19	16	20	26	20	16
販売価格転嫁難	9	8	4	13	8	11
技術力不足	9	8	12	3	14	9
生産・販売能力不足	7	12	10	3	6	3
製(商)品価格低下	6	9	0	10	12	2
省力化・合理化の遅れ	5	9	2	5	0	5
原材料手当難	4	10	0	5	2	0
廃棄物処理	3	5	2	3	0	3
売掛金回収難	3	3	2	5	4	1
事業承継難	2	5	0	0	2	0
雇用人員の過剰	2	1	0	5	2	1
金融機関からの借入難	2	1	2	3	4	1
決済条件悪化	1	2	0	5	0	0
その他	3	1	4	5	0	5

(%)

図表9 経営上の問題点の推移



【マイナンバー制度について】n=348

図表10 マイナンバー制度の内容について

(%)

	全産業					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業	
制度内容を十分に理解している	16	14	15	13	21	17
制度内容をある程度理解している	74	74	76	79	65	75
名称は知っているが、制度内容はわからない	10	12	9	8	14	8
名称、制度内容ともに知らない	0	0	0	0	0	0

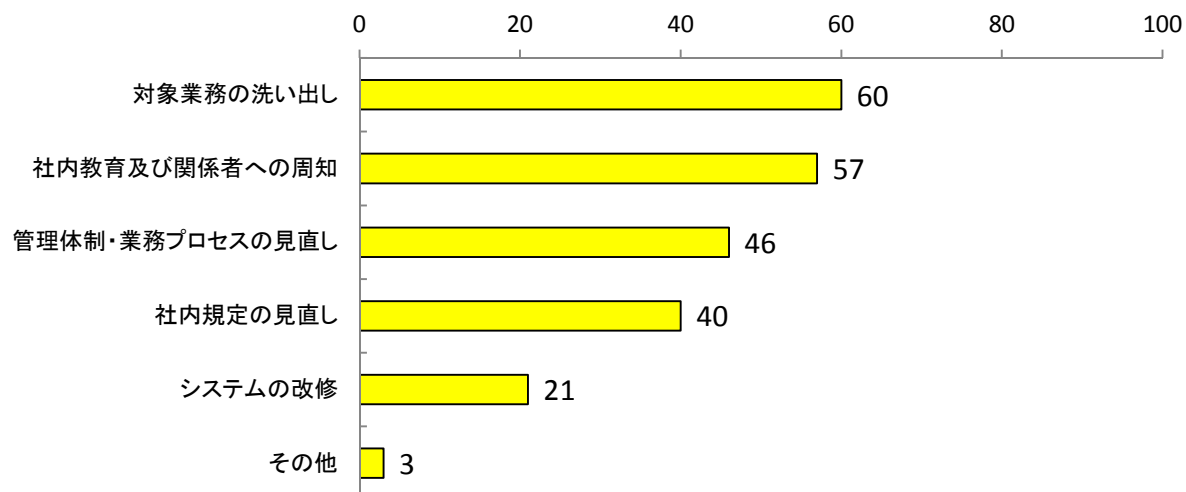
図表11 マイナンバー制度への対応状況

(%)

	全産業					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業	
対応済	3	3	7	3	2	1
対応中	61	56	62	59	60	68
これから対応予定	36	41	31	38	38	31

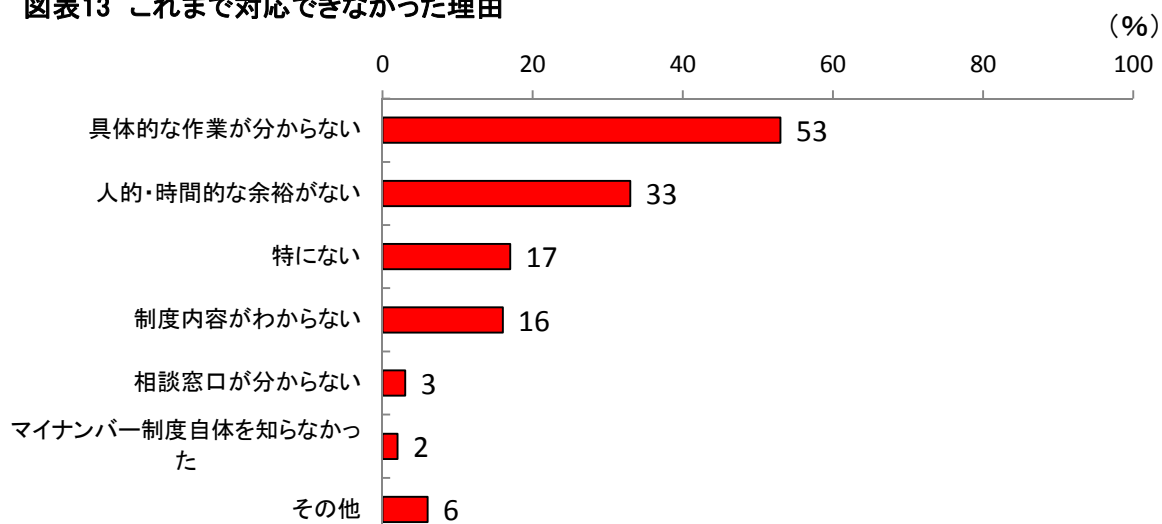
図表12 マイナンバー制度施行に向けた準備で完了した事項

(%)



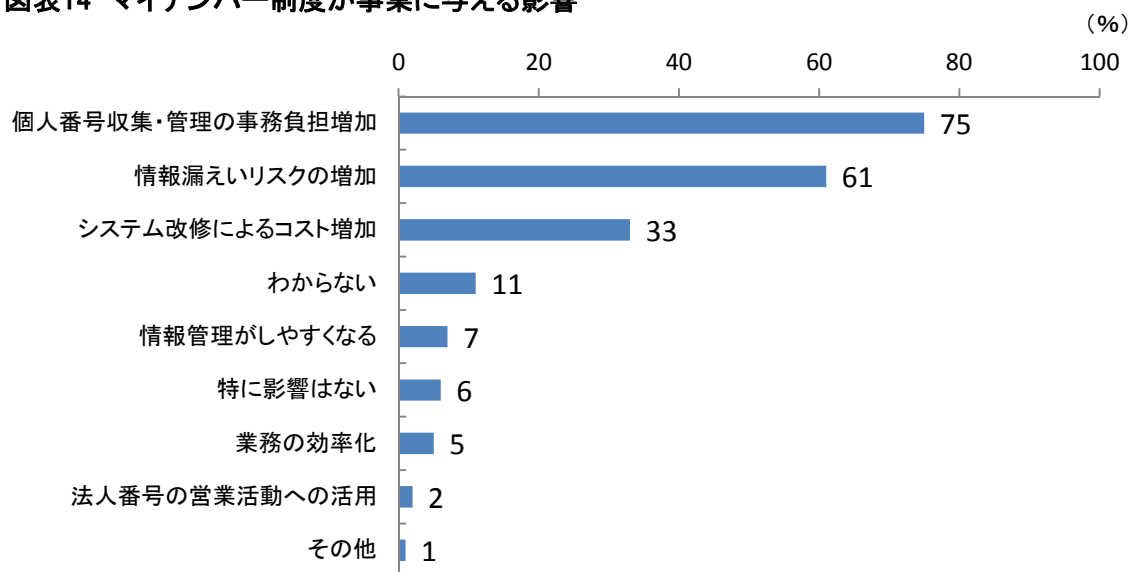
注)・マイナンバー制度への対応状況について「対応済」「対応中」とした企業のみ回答。
・複数回答、以下同じ。

図表13 これまで対応できなかった理由



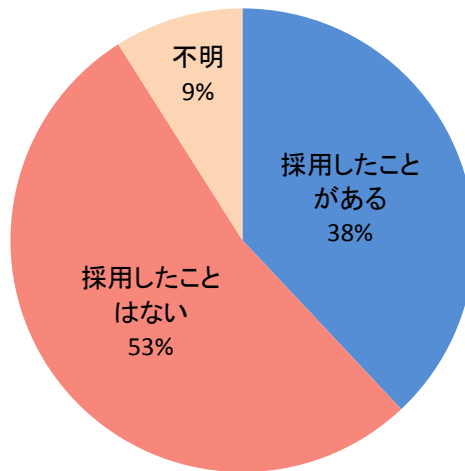
注)・マイナンバー制度への対応状況について「これから対応予定」とした企業のみ回答。

図表14 マイナンバー制度が事業に与える影響



【UIJターン者の雇用状況について】n=348

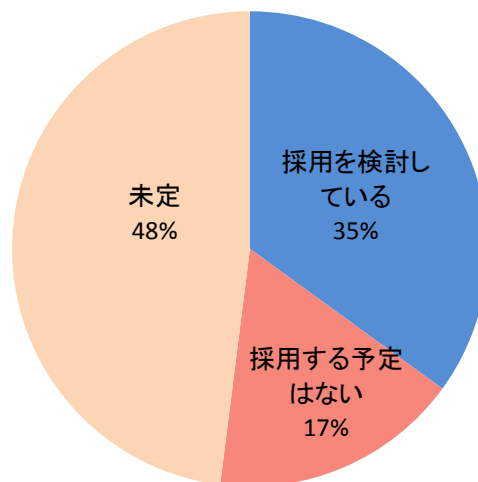
図表15 UIJターン者の採用状況



(単位: %)

	全産業					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業	
採用したことがある	38	33	49	25	44	38
採用したことはない	53	60	47	65	46	50
不明	9	7	4	10	10	12

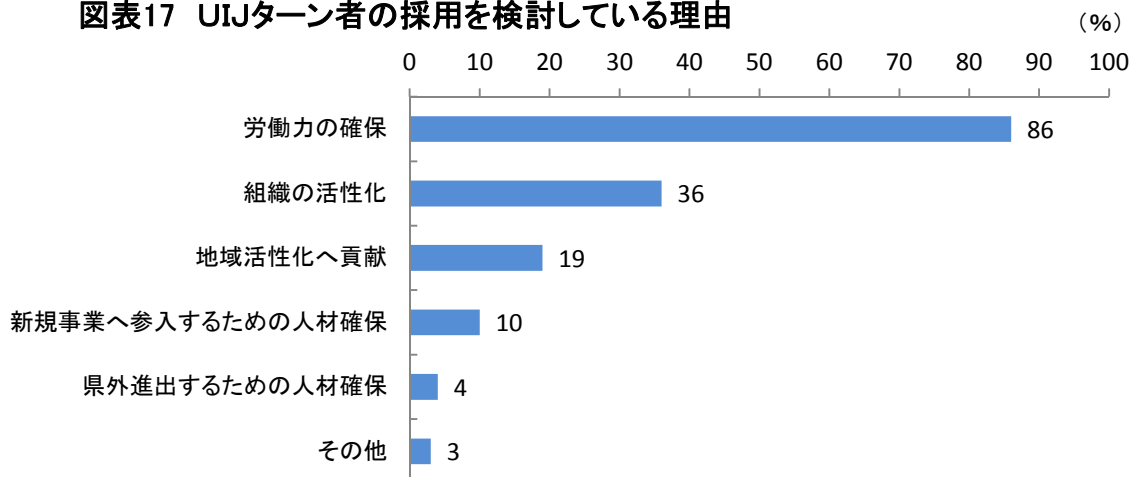
図表16 UIJターン者の今後の採用方針



(単位: %)

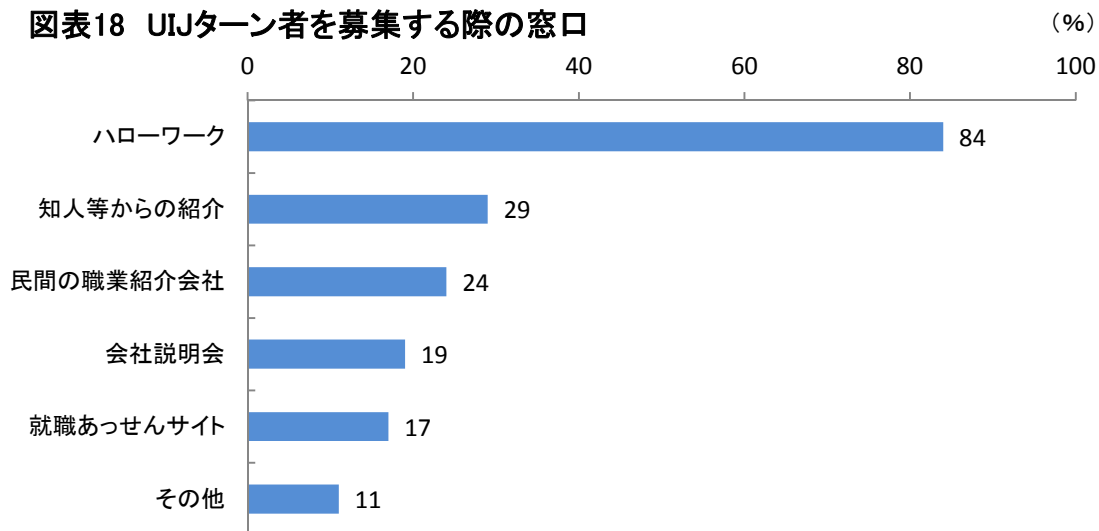
	全産業					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業	
採用を検討している	35	30	53	13	42	37
採用する予定はない	17	20	9	30	14	15
未定	48	50	38	57	44	48

図表17 UIJターン者の採用を検討している理由

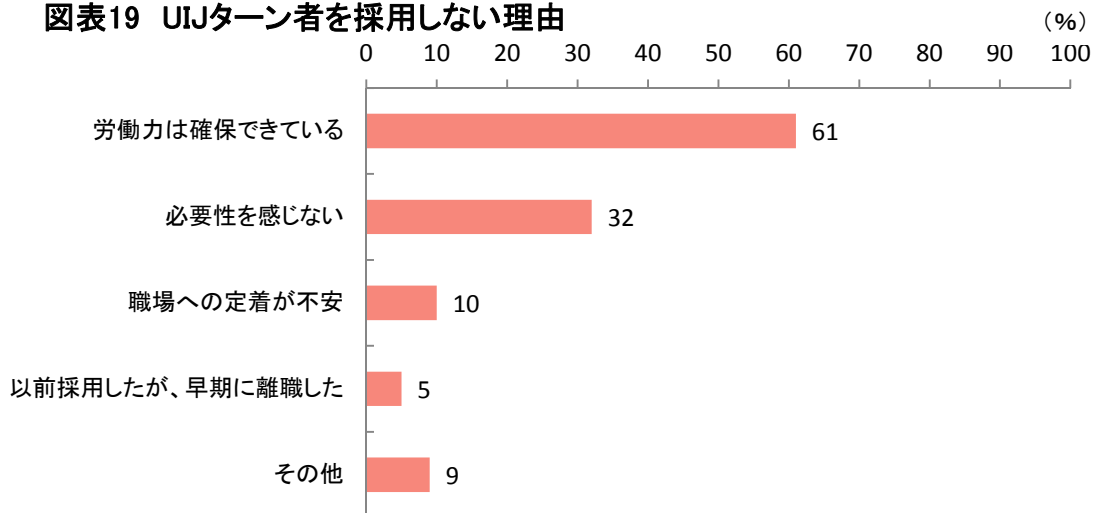


注)・UIJターン者の「採用を検討している」とした企業のみ回答、以下同じ。
・複数回答、以下同じ。

図表18 UIJターン者を募集する際の窓口



図表19 UIJターン者を採用しない理由



注)・UIJターン者を「採用する予定はない」とした企業のみ回答。

(参考)

回答率

単位：%

	対象企業	回答企業	回答率
製造業	147	101	68.7
食料品	77	47	61.0
繊維	3	3	100.0
木材	8	6	75.0
紙・パルプ	3	2	66.7
窯業・土石	12	10	83.3
機械・金属	19	16	84.2
電機・電子	15	10	66.7
その他	10	7	70.0
非製造業計	353	254	72.0
建設業	75	55	73.3
土木	21	19	90.5
建築	23	13	56.5
総合建設	15	11	73.3
その他	16	12	75.0
卸売業	51	41	80.4
食料品	21	17	81.0
建設資材	11	11	100.0
家電卸売	3	2	66.7
その他	16	11	68.8
小売業	82	52	63.4
百貨店・スーパー	17	11	64.7
衣料品	5	3	60.0
自動車	15	7	46.7
家電製品	4	2	50.0
石油・ガス	8	8	100.0
その他	33	21	63.6
その他産業	145	106	73.1
旅館・ホテル	22	18	81.8
運輸	30	21	70.0
外食	11	5	45.5
サービス	72	54	75.0
農林水産	10	8	80.0
合計(製造+非製造)	500	355	71.0

業況D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
16年	7~9	月期	▲ 21	▲ 8	▲ 37	▲ 27	▲ 36	▲ 14
	10~12	〃	▲ 7	▲ 11	▲ 23	▲ 6	▲ 29	▲ 8
17年	1~3	〃	▲ 24	▲ 16	▲ 31	▲ 17	▲ 33	▲ 31
	4~6	〃	▲ 26	▲ 17	▲ 60	▲ 18	▲ 24	▲ 26
	7~9	〃	▲ 27	▲ 23	▲ 40	▲ 23	▲ 28	▲ 25
	10~12	〃	▲ 18	▲ 2	▲ 28	▲ 8	▲ 29	▲ 25
18年	1~3	〃	▲ 22	▲ 19	▲ 23	▲ 14	▲ 36	▲ 18
	4~6	〃	▲ 25	▲ 17	▲ 42	▲ 17	▲ 32	▲ 22
	7~9	〃	▲ 32	▲ 31	▲ 33	▲ 25	▲ 43	▲ 28
	10~12	〃	▲ 27	▲ 24	▲ 33	▲ 30	▲ 54	▲ 11
19年	1~3	〃	▲ 24	▲ 19	▲ 27	▲ 35	▲ 52	▲ 5
	4~6	〃	▲ 32	▲ 31	▲ 33	▲ 38	▲ 44	▲ 19
	7~9	〃	▲ 38	▲ 45	▲ 31	▲ 41	▲ 51	▲ 19
	10~12	〃	▲ 33	▲ 32	▲ 49	▲ 22	▲ 54	▲ 19
20年	1~3	〃	▲ 34	▲ 26	▲ 49	▲ 32	▲ 52	▲ 26
	4~6	〃	▲ 46	▲ 45	▲ 66	▲ 42	▲ 63	▲ 29
	7~9	〃	▲ 51	▲ 42	▲ 68	▲ 56	▲ 74	▲ 38
	10~12	〃	▲ 51	▲ 42	▲ 66	▲ 48	▲ 76	▲ 39
21年	1~3	〃	▲ 53	▲ 48	▲ 63	▲ 38	▲ 71	▲ 45
	4~6	〃	▲ 56	▲ 59	▲ 65	▲ 42	▲ 63	▲ 48
	7~9	〃	▲ 46	▲ 45	▲ 53	▲ 38	▲ 42	▲ 49
	10~12	〃	▲ 43	▲ 33	▲ 45	▲ 56	▲ 50	▲ 43
22年	1~3	〃	▲ 36	▲ 29	▲ 43	▲ 37	▲ 35	▲ 38
	4~6	〃	▲ 40	▲ 30	▲ 46	▲ 48	▲ 46	▲ 41
	7~9	〃	▲ 42	▲ 41	▲ 59	▲ 42	▲ 39	▲ 41
	10~12	〃	▲ 34	▲ 23	▲ 46	▲ 31	▲ 50	▲ 32
23年	1~3	〃	▲ 31	▲ 30	▲ 33	▲ 21	▲ 30	▲ 37
	4~6	〃	▲ 29	▲ 22	▲ 44	▲ 55	▲ 25	▲ 17
	7~9	〃	▲ 30	▲ 29	▲ 41	▲ 31	▲ 46	▲ 19
	10~12	〃	▲ 20	▲ 19	▲ 36	▲ 21	▲ 37	▲ 3
24年	1~3	〃	▲ 19	▲ 23	▲ 25	▲ 14	▲ 32	▲ 9
	4~6	〃	▲ 25	▲ 22	▲ 45	▲ 20	▲ 42	▲ 13
	7~9	〃	▲ 28	▲ 32	▲ 26	▲ 28	▲ 31	▲ 26
	10~12	〃	▲ 23	▲ 23	▲ 20	▲ 13	▲ 40	▲ 20
25年	1~3	〃	▲ 21	▲ 34	▲ 4	▲ 29	▲ 21	▲ 15
	4~6	〃	▲ 16	▲ 27	▲ 6	▲ 17	▲ 31	▲ 3
	7~9	〃	▲ 10	▲ 20	▲ 4	▲ 7	▲ 15	▲ 7
	10~12	〃	▲ 4	▲ 14	▲ 21	▲ 0	▲ 9	▲ 4
26年	1~3	〃	▲ 7	▲ 4	▲ 32	▲ 7	▲ 10	▲ 1
	4~6	〃	▲ 15	▲ 17	▲ 14	▲ 25	▲ 37	▲ 1
	7~9	〃	▲ 14	▲ 20	▲ 1	▲ 17	▲ 31	▲ 9
	10~12	〃	▲ 10	▲ 9	▲ 11	▲ 30	▲ 35	▲ 2
27年	1~3	〃	▲ 13	▲ 16	▲ 3	▲ 24	▲ 23	▲ 11
	4~6	〃	▲ 20	▲ 29	▲ 17	▲ 25	▲ 37	▲ 7
	7~9	〃	▲ 17	▲ 25	▲ 17	▲ 5	▲ 24	▲ 12
	10~12	月期見通し	▲ 13	▲ 18	▲ 12	▲ 9	▲ 9	▲ 10

(注)D. I. =「良い」-「悪い」

売上・完工高D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
16年	7~9	月期	▲ 9	▲ 2	▲ 39	▲ 17	▲ 24	▲ 6
	10~12	〃	▲ 3	▲ 12	▲ 31	▲ 10	▲ 14	▲ 12
17年	1~3	〃	▲ 21	▲ 22	▲ 41	▲ 7	▲ 18	▲ 19
	4~6	〃	▲ 12	▲ 9	▲ 43	▲ 7	▲ 7	▲ 20
	7~9	〃	▲ 17	▲ 21	▲ 40	▲ 13	▲ 3	▲ 12
	10~12	〃	▲ 12	▲ 12	▲ 30	▲ 9	▲ 5	▲ 16
18年	1~3	〃	▲ 13	▲ 18	▲ 31	▲ 16	▲ 6	▲ 3
	4~6	〃	▲ 15	▲ 17	▲ 33	▲ 15	▲ 11	▲ 8
	7~9	〃	▲ 18	▲ 22	▲ 11	▲ 25	▲ 17	▲ 11
	10~12	〃	▲ 20	▲ 18	▲ 28	▲ 33	▲ 30	▲ 7
19年	1~3	〃	▲ 13	▲ 18	▲ 9	▲ 31	▲ 17	▲ 8
	4~6	〃	▲ 22	▲ 20	▲ 36	▲ 29	▲ 23	▲ 15
	7~9	〃	▲ 27	▲ 31	▲ 34	▲ 35	▲ 28	▲ 14
	10~12	〃	▲ 23	▲ 8	▲ 45	▲ 22	▲ 50	▲ 13
20年	1~3	〃	▲ 24	▲ 10	▲ 32	▲ 20	▲ 45	▲ 27
	4~6	〃	▲ 27	▲ 15	▲ 49	▲ 27	▲ 44	▲ 22
	7~9	〃	▲ 35	▲ 23	▲ 50	▲ 38	▲ 50	▲ 28
	10~12	〃	▲ 36	▲ 28	▲ 46	▲ 29	▲ 59	▲ 27
21年	1~3	〃	▲ 50	▲ 44	▲ 40	▲ 38	▲ 74	▲ 50
	4~6	〃	▲ 55	▲ 53	▲ 56	▲ 52	▲ 69	▲ 50
	7~9	〃	▲ 49	▲ 53	▲ 36	▲ 38	▲ 57	▲ 50
	10~12	〃	▲ 47	▲ 39	▲ 38	▲ 65	▲ 49	▲ 53
22年	1~3	〃	▲ 31	▲ 20	▲ 37	▲ 39	▲ 35	▲ 36
	4~6	〃	▲ 28	▲ 23	▲ 30	▲ 8	▲ 36	▲ 35
	7~9	〃	▲ 30	▲ 26	▲ 38	▲ 19	▲ 31	▲ 33
	10~12	〃	▲ 24	▲ 25	▲ 41	▲ 5	▲ 41	▲ 14
23年	1~3	〃	▲ 26	▲ 26	▲ 31	▲ 23	▲ 22	▲ 25
	4~6	〃	▲ 21	▲ 9	▲ 31	▲ 49	▲ 25	▲ 15
	7~9	〃	▲ 23	▲ 27	▲ 29	▲ 23	▲ 46	▲ 7
	10~12	〃	▲ 10	▲ 10	▲ 30	▲ 10	▲ 14	▲ 3
24年	1~3	〃	▲ 8	▲ 18	▲ 17	▲ 13	▲ 17	▲ 4
	4~6	〃	▲ 16	▲ 12	▲ 25	▲ 3	▲ 34	▲ 9
	7~9	〃	▲ 15	▲ 14	▲ 26	▲ 0	▲ 15	▲ 19
	10~12	〃	▲ 14	▲ 16	▲ 5	▲ 0	▲ 27	▲ 16
25年	1~3	〃	▲ 16	▲ 25	▲ 6	▲ 30	▲ 12	▲ 14
	4~6	〃	▲ 4	▲ 12	▲ 2	▲ 0	▲ 11	▲ 3
	7~9	〃	▲ 2	▲ 14	▲ 23	▲ 3	▲ 7	▲ 7
	10~12	〃	▲ 11	▲ 6	▲ 34	▲ 18	▲ 16	▲ 10
26年	1~3	〃	▲ 23	▲ 6	▲ 50	▲ 22	▲ 45	▲ 15
	4~6	〃	▲ 5	▲ 15	▲ 6	▲ 12	▲ 20	▲ 8
	7~9	〃	▲ 9	▲ 16	▲ 0	▲ 20	▲ 13	▲ 3
	10~12	〃	▲ 12	▲ 17	▲ 2	▲ 34	▲ 27	▲ 0
27年	1~3	〃	▲ 20	▲ 31	▲ 19	▲ 37	▲ 31	▲ 20
	4~6	〃	▲ 24	▲ 35	▲ 16	▲ 34	▲ 16	▲ 14
	7~9	〃	▲ 15	▲ 27	▲ 25	▲ 2	▲ 10	▲ 7
	10~12	月期見通し	▲ 9	▲ 17	▲ 14	▲ 7	▲ 1	▲ 1

(注)D. I. =「増加」-「減少」

損益D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
16年	7~9	月期	▲ 7	6	▲ 35	▲ 9	▲ 10	▲ 2
	10~12	〃	▲ 5	2	▲ 28	6	▲ 5	▲ 13
17年	1~3	〃	▲ 18	▲ 11	▲ 41	0	▲ 20	▲ 26
	4~6	〃	▲ 12	▲ 7	▲ 42	2	0	▲ 20
	7~9	〃	▲ 16	▲ 17	▲ 33	▲ 15	▲ 4	▲ 14
	10~12	〃	▲ 13	▲ 11	▲ 30	5	▲ 9	▲ 17
18年	1~3	〃	▲ 23	▲ 22	▲ 36	▲ 22	▲ 19	▲ 20
	4~6	〃	▲ 22	▲ 21	▲ 25	▲ 9	▲ 35	▲ 17
	7~9	〃	▲ 28	▲ 36	▲ 24	▲ 14	▲ 40	▲ 22
	10~12	〃	▲ 23	▲ 16	▲ 32	▲ 19	▲ 42	▲ 19
19年	1~3	〃	▲ 19	▲ 12	▲ 32	▲ 35	▲ 30	▲ 3
	4~6	〃	▲ 18	▲ 16	▲ 18	▲ 30	▲ 23	▲ 13
	7~9	〃	▲ 24	▲ 29	▲ 27	▲ 25	▲ 28	▲ 13
	10~12	〃	▲ 31	▲ 31	▲ 38	▲ 21	▲ 58	▲ 13
20年	1~3	〃	▲ 29	▲ 25	▲ 36	▲ 29	▲ 40	▲ 23
	4~6	〃	▲ 33	▲ 33	▲ 51	▲ 12	▲ 50	▲ 26
	7~9	〃	▲ 39	▲ 35	▲ 55	▲ 28	▲ 48	▲ 35
	10~12	〃	▲ 46	▲ 37	▲ 67	▲ 41	▲ 53	▲ 42
21年	1~3	〃	▲ 41	▲ 41	▲ 51	▲ 23	▲ 53	▲ 31
	4~6	〃	▲ 38	▲ 42	▲ 50	▲ 26	▲ 33	▲ 35
	7~9	〃	▲ 26	▲ 28	▲ 39	▲ 23	▲ 15	▲ 21
	10~12	〃	▲ 26	▲ 18	▲ 30	▲ 32	▲ 15	▲ 35
22年	1~3	〃	▲ 20	▲ 11	▲ 32	▲ 20	▲ 17	▲ 27
	4~6	〃	▲ 20	▲ 17	▲ 20	3	▲ 25	▲ 32
	7~9	〃	▲ 22	▲ 19	▲ 30	▲ 17	▲ 21	▲ 27
	10~12	〃	▲ 22	▲ 18	▲ 46	▲ 13	▲ 36	▲ 10
23年	1~3	〃	▲ 24	▲ 19	▲ 29	▲ 26	▲ 17	▲ 29
	4~6	〃	▲ 15	▲ 8	▲ 31	▲ 34	▲ 12	▲ 10
	7~9	〃	▲ 24	▲ 24	▲ 28	▲ 30	▲ 40	▲ 11
	10~12	〃	▲ 10	▲ 17	▲ 19	▲ 8	▲ 17	6
24年	1~3	〃	▲ 14	▲ 24	▲ 20	0	▲ 19	2
	4~6	〃	▲ 16	▲ 15	▲ 33	▲ 7	▲ 12	▲ 16
	7~9	〃	▲ 17	▲ 16	▲ 21	▲ 16	▲ 10	▲ 21
	10~12	〃	▲ 15	▲ 20	▲ 9	▲ 8	▲ 19	▲ 15
25年	1~3	〃	▲ 16	▲ 27	▲ 4	▲ 35	▲ 12	▲ 7
	4~6	〃	▲ 9	▲ 18	▲ 10	▲ 9	▲ 14	3
	7~9	〃	▲ 5	▲ 9	4	5	▲ 17	▲ 6
	10~12	〃	1	▲ 6	16	3	0	1
26年	1~3	〃	12	1	43	19	5	7
	4~6	〃	▲ 5	▲ 1	8	▲ 15	▲ 31	1
	7~9	〃	▲ 11	▲ 11	5	▲ 32	▲ 17	▲ 11
	10~12	〃	▲ 11	▲ 10	▲ 6	▲ 28	▲ 25	0
27年	1~3	〃	▲ 14	▲ 27	13	▲ 23	▲ 16	▲ 14
	4~6	〃	▲ 19	▲ 34	▲ 15	▲ 13	▲ 18	▲ 7
	7~9	〃	▲ 13	▲ 25	▲ 24	3	▲ 6	▲ 3
	10~12	月期見通し	▲ 9	▲ 13	▲ 16	▲ 2	▲ 10	▲ 5

(注)D. I. =「好転」-「悪化」

資金繰りD. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
16年	7~9	月期	▲ 5	4	▲ 14	▲ 2	▲ 13	▲ 8
	10~12	〃	▲ 3	▲ 1	0	3	▲ 13	▲ 4
17年	1~3	〃	▲ 6	4	▲ 11	0	▲ 15	▲ 14
	4~6	〃	▲ 5	0	8	5	▲ 13	▲ 14
	7~9	〃	▲ 12	▲ 15	▲ 10	▲ 4	▲ 16	▲ 10
	10~12	〃	▲ 12	▲ 10	▲ 9	7	▲ 20	▲ 17
18年	1~3	〃	▲ 9	▲ 11	▲ 5	5	▲ 26	▲ 6
	4~6	〃	▲ 7	▲ 5	▲ 2	2	▲ 17	▲ 7
	7~9	〃	▲ 11	▲ 11	▲ 4	0	▲ 24	▲ 13
	10~12	〃	▲ 13	▲ 9	▲ 13	0	▲ 28	▲ 13
19年	1~3	〃	▲ 11	▲ 14	▲ 6	0	▲ 28	▲ 4
	4~6	〃	▲ 7	▲ 6	4	▲ 7	▲ 24	▲ 8
	7~9	〃	▲ 13	▲ 13	▲ 5	▲ 14	▲ 24	▲ 11
	10~12	〃	▲ 16	▲ 12	▲ 19	▲ 5	▲ 35	▲ 9
20年	1~3	〃	▲ 18	▲ 14	▲ 23	▲ 8	▲ 25	▲ 17
	4~6	〃	▲ 20	▲ 16	▲ 25	▲ 22	▲ 34	▲ 14
	7~9	〃	▲ 26	▲ 20	▲ 27	▲ 23	▲ 46	▲ 18
	10~12	〃	▲ 24	▲ 22	▲ 31	▲ 20	▲ 33	▲ 18
21年	1~3	〃	▲ 21	▲ 24	▲ 8	▲ 14	▲ 39	▲ 17
	4~6	〃	▲ 23	▲ 22	▲ 22	▲ 19	▲ 36	▲ 15
	7~9	〃	▲ 17	▲ 14	▲ 15	▲ 9	▲ 28	▲ 17
	10~12	〃	▲ 17	▲ 12	▲ 12	▲ 15	▲ 29	▲ 20
22年	1~3	〃	▲ 16	▲ 7	▲ 19	▲ 10	▲ 34	▲ 15
	4~6	〃	▲ 11	▲ 2	▲ 10	▲ 2	▲ 38	▲ 11
	7~9	〃	▲ 12	▲ 6	▲ 12	▲ 5	▲ 27	▲ 14
	10~12	〃	▲ 9	▲ 5	▲ 5	▲ 10	▲ 25	▲ 7
23年	1~3	〃	▲ 13	▲ 2	▲ 23	▲ 5	▲ 20	▲ 19
	4~6	〃	▲ 7	▲ 2	▲ 9	▲ 6	▲ 20	▲ 9
	7~9	〃	▲ 9	▲ 4	▲ 8	▲ 10	▲ 23	▲ 6
	10~12	〃	▲ 10	▲ 10	▲ 16	▲ 7	▲ 20	▲ 2
24年	1~3	〃	▲ 10	▲ 8	▲ 9	▲ 3	▲ 22	▲ 7
	4~6	〃	▲ 12	▲ 8	▲ 14	▲ 8	▲ 25	▲ 7
	7~9	〃	▲ 9	▲ 10	▲ 6	0	▲ 18	▲ 7
	10~12	〃	▲ 10	▲ 9	▲ 13	2	▲ 24	▲ 8
25年	1~3	〃	▲ 13	▲ 12	▲ 15	▲ 15	▲ 16	▲ 10
	4~6	〃	▲ 6	▲ 7	3	5	▲ 20	▲ 6
	7~9	〃	▲ 8	▲ 4	▲ 7	▲ 2	▲ 13	▲ 11
	10~12	〃	▲ 6	▲ 8	▲ 3	▲ 2	▲ 13	1
26年	1~3	〃	1	3	5	0	▲ 5	▲ 2
	4~6	〃	▲ 2	▲ 2	▲ 1	▲ 4	▲ 9	2
	7~9	〃	▲ 5	▲ 6	7	▲ 4	▲ 18	▲ 4
	10~12	〃	▲ 7	▲ 10	▲ 2	▲ 5	▲ 13	▲ 3
27年	1~3	〃	▲ 5	▲ 6	2	▲ 2	▲ 9	▲ 7
	4~6	〃	▲ 5	▲ 10	0	▲ 3	▲ 11	▲ 2
	7~9	〃	▲ 5	▲ 13	3	2	▲ 11	0
	10~12	月期見通し	▲ 6	▲ 9	▲ 1	2	▲ 9	▲ 5

(注)D. I. =「楽」-「窮屈」

設備投資実施割合の推移

単位：%

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
16年	7～9	月期	35	43	12	24	33	50
	10～12	〃	33	36	21	23	36	39
17年	1～3	〃	31	35	15	30	24	41
	4～6	〃	35	42	26	28	29	39
	7～9	〃	39	44	19	35	40	46
	10～12	〃	48	59	27	50	39	55
18年	1～3	〃	39	48	16	39	40	42
	4～6	〃	35	45	15	28	33	40
	7～9	〃	34	43	11	27	35	41
	10～12	〃	44	50	28	35	44	50
19年	1～3	〃	43	50	30	42	41	43
	4～6	〃	36	48	20	31	28	40
	7～9	〃	42	46	24	38	40	49
	10～12	〃	44	58	25	24	42	48
20年	1～3	〃	40	50	14	37	38	44
	4～6	〃	38	45	11	27	42	45
	7～9	〃	43	52	22	33	40	47
	10～12	〃	39	49	17	26	29	48
21年	1～3	〃	39	55	21	29	32	37
	4～6	〃	32	38	14	26	29	37
	7～9	〃	34	42	13	25	28	41
	10～12	〃	31	40	13	21	27	34
22年	1～3	〃	32	43	14	18	27	34
	4～6	〃	29	46	16	18	15	28
	7～9	〃	32	48	26	23	17	29
	10～12	〃	33	35	27	28	19	43
23年	1～3	〃	32	45	12	23	27	35
	4～6	〃	29	35	13	18	21	38
	7～9	〃	33	30	22	43	27	41
	10～12	〃	32	35	23	18	23	42
24年	1～3	〃	27	30	10	32	27	29
	4～6	〃	31	41	18	18	24	36
	7～9	〃	37	45	23	26	30	45
	10～12	〃	36	42	24	24	34	43
25年	1～3	〃	35	44	24	26	37	35
	4～6	〃	31	40	24	22	23	34
	7～9	〃	36	44	28	29	32	38
	10～12	〃	34	39	16	28	36	40
26年	1～3	〃	36	43	34	25	44	32
	4～6	〃	32	35	27	20	31	36
	7～9	〃	34	39	21	17	34	41
	10～12	〃	35	44	17	20	36	41
27年	1～3	〃	33	40	28	21	26	39
	4～6	〃	34	38	25	26	29	41
	7～9	〃	34	37	18	15	39	44
	10～12	月期見通し	38	47	15	20	46	44

最近の業況や業界動向などに関する主な意見

業種	意見	
製造業	食料品	UIJターン者の雇用は企業に新しい風を取り込む良いきっかけになると思うが、彼らが都市と地方の環境や感覚の温度差に対応できるかどうか。当業界は受け皿になりたくても余裕がなく、中小企業はなおさらである。
		県外(首都圏)での会社説明会等も参加しており、UIJターン者の採用に積極的に取り組んでいる。地場の経済を活性化するにあたり、人口流出問題への対策が課題となると考えている。
		県内のUIJターン者の雇用状況を知りたい。
		これまで県外消費者向けの出荷で何とか厳しいながらも頑張っていたが、消費増税後は県外からの注文も減少してきた。また、県内の状況も厳しい。
		同業種経験者の斡旋があれば、UIJターン者の雇用を検討する。
	UIJターン者が希望する賃金と、県内の中小企業が提供できる賃金との差が大きく、有望な人材を採用できる自信がない。	
	木材	非住宅を木造で建築する流れがあるが、今年はやや先細りの感がある。原木の値が冬場にかけて上昇する傾向が今年も見られる。
		UIJターン者を本年2人採用した。現在は充足しているので、今後の採用は未定。
	機械・金属	海外への販路拡大に取り組んでおり、今後の展開に期待がもてる。
	電気・電子	8月にUIターン者の面接会に参加し、成果があった。今後も継続して面接会に参加したい。
新卒者の県外就職傾向は明らか。「一度は外の世界を見たい」という風潮を認め、Uターン者の確実な確保を促進する施策を行政が積極的に行っても良いと考える。		
その他	県内の印刷需要は減少し、業界全体のパイが縮小している。県内の印刷需要減少は、全国平均を上回る人口減少の影響が大きいため、県等には人口減少対策を強化して欲しい。求人については、新卒で賄えない企業が増えているため、UIJターン者への需要は大きいと考える。	
	当社は中途者(地元)採用方針なので、UIJターン者の採用については検討していない。	
建設業	土木	夏期に工事を受注できず、技術者・技能者の人余りが発生した。今後の労働力確保について、方針変更を検討している。
	建築	建設技術者は不足している。
	その他	電力事業の再編、発送電分離などへの対応が少なからず必要になるのではないかと。
		地元志向が増えているので、優秀な人材の確保を目指している。
		UIJターン者には、専門的知識・経験技能を有し、即戦力になる人材を期待している。
建設業は労働者の高齢化、人手不足が慢性化しており、Uターン、Iターンにかかわらず、働き手が欲しい状況。		
卸売業	食料品	現在、必要最低限の人員で営業中の為、欠員が出ればUIJターン者の雇用も検討したい。
		充実したノウハウを持っている人(当社の場合)を採用できたため、今後の経営方針策定に役立っている。
	建設資材	求人条件に合致するUIJターン者は少ない。
		今後、人材確保が必要になった際は採用を検討したい。
		欠員が出れば、UIJターン者を採用対象の一つにしたい。
消費増税前の駆け込み需要の反動なのか、受注に苦戦している。		

小売業	衣料品	採用する際は、能力と人格を重視している。
	自動車	自動車業界を取り巻く環境は厳しいが、今期後半には改善できるよう取り組んでいる。
	その他	地元に戻ってきた方を採用しているが、UIターン者を意図して雇用しているわけではない。求人する際に、UIターン者向けの窓口等があれば、そちらで併せて募集してもよい。
		以前、UIターン者を採用する際に、都会と地方の給与の差を説明するのに手こずった。
ハローワークで募集しているが応募はない。UIターン者からの応募があれば検討したい。		
		UIターン者を採用まで結び付けるのは、遠距離であることも含め、思うようにはいかない部分が多い。採用する側・求職者ともに負担が大きい。
その他産業	旅館・ホテル	人手不足が深刻化している。
	運輸・通信	大都市での勤務経験がある方は人脈が広く、営業をする上でとても強みになると思う。弊社は東京や沖縄にも営業所があるので、若手を別の地で勤務させて、そのような強い人材を育てる活動をしている。
		UIターン者を採用したいが、定着できるか不安である。
		訪日旅行者向けの観光バス事業が好調だが、新車を導入するまで通常4カ月のところが、現在は1年以上かかっており、増加する受注に対応するのが難しい状況となっている。
		求人は絶えず行っており、希望者がUIターン者でも通常と変わらない対応をしている。
	外食	今年原発が再稼働したため、作業員のお客様は増えたが、町の過疎化は進んでいる。海外のお客様を取り込む活動は、一企業では難しいので、地域を巻き込み活動している。
		UIターン者の採用を検討するために、UIターンの希望者がどの程度いるのか知りたい。
	サービス	業種ごとに特化した求人(面談会)が必要。
		人材確保が厳しくなっているので、外国人実習生受入制度の利用を検討している。
		県内に戻ってくる労働者がいても、受け入れる業種が限られている感がある。組織を活性化するためにUIターン者は欲しいが、当社は業種的に経験者でなければ厳しいため、実際はあまり採用していない。今年は奇跡的に似た業種の人を確保できた。鹿児島県の産業がもう少し活発化すれば違った状況になるのではないかと思う。当然のことながら、企業側の待遇改善も必要となる。
		当社の社員採用の特殊性から、UIターン者の採用はまずないものと考えている。
		人手不足が深刻な状況。人出不足を既存従業員で補っているため、過重労働が慢性化している。新卒募集を例年になく強化推進している。
UIターン者の採用については、自然体で対応している。		
	UIターンフェアで7人、ハローワーク経由で16人選び、現在2次選考を行っている。	
	遊技業はプラス要因が何もない状況。現状を見直し環境の変化にどう対応するか、全社をあげて検討している。	
農林水産	遠洋マグロ漁業では、乗組員は全国から募集している。	
	火災保険料や最低賃金が上昇するなど、企業の負担が増しており厳しい。	